



広報

いせ

2017
2/15号
No.207

第2回

市民交流課内・伊勢市国際交流フェスティバル実行委員会
(☎21-5549 FAX 21-5642)

伊勢市国際交流フェスティバル

さまざまな国の文化に触れることができるイベントです。
皆さん、国際交流を始めてみませんか。

とき **3月5日(日)**
10:00 ~ 15:30

ところ **ハートプラザみその**



★ **駐車場 (南側)**

11:00 ~ 13:15

★ **食でひとくち国際交流**

～スタンプラリーで外国料理を味わおう!～
(数量限定・当日先着順)

【展示】10:00 ~

★ **「ボズウイ」展示**

中央アジアの山岳国キルギスの移動式テント

※雨天中止。

ボズウイ▶



★ **多目的ホール**

★ **ステージ** 13:45 ~

伊勢市公演 第2弾!
世界をめぐる感動の映像と音楽!

★ **「地球のステージ」**

※演出上の都合により、途中入退場はできません。

★ **ホワイエ** 【ブース展示】10:00 ~

★ **中国茶当てクイズ** ほか



★ **福祉センター**

★ **1階ロビー** 【ブース展示】10:00 ~

★ **バルーン×バルーン**
(バルーンアート) ほか

★ **2階保健会議室** 【ワークショップ】10:20 ~

★ **アフリカのお話&ガーナのビーズでしおり作り** ほか

(対象:小学生以上・当日先着20人)



※イベントの一覧は、2ページをご覧ください。
また、市のホームページにも掲載しています。

伊勢市国際交流フェスティバル



第2回 伊勢市国際交流フェスティバル

イベントのご案内

と き 3月5日(日)、10:00～15:30

と ころ ハートプラザみその

多目的ホール	ステージ	10:00～	開会式 ●歌と所作遊び (ラボ国際交流センター)	 
		13:45～15:15 (開場は13:15)	伊勢市公演 第2弾! 世界をめぐる感動の映像と音楽! ●「地球のステージ」 (桑山紀彦さん・NPO 法人 地球のステージ 代表理事) ※演出上の都合により、途中入退場はできません。	
		15:15～15:30	お楽しみ抽選会・閉会のあいさつ ※「地球のステージ」の参加者が対象です。	
多目的ホール	ホワイエ	10:00～15:30	[ブース展示] 民族衣装▶ ●中国茶当てクイズ (伊勢市国際交流協会) ●ホームステイ写真展 (ヒッポファミリークラブ) ●世界の子どもの笑顔 (三重県ユニセフ協会) ●体験&知ることから始める国際協力 (JICA 三重県デスク) ●伊勢志摩サミット応援しました!! (志摩市国際交流協会)	
		10:00～15:30	[ブース展示] ●外国を知ろう! (伊勢市国際交流協会) ●国旗当てクイズ (三重県多文化共生課) ●“Experience Philippines” ～フィリピンを体験しよう!～ (三重県国際交流財団) ●バルーン×バルーン (タバタムツミ) バルーンアート▶	 
福祉センター	1階 ロビー	10:00～15:30	[ブース展示] ●外国を知ろう! (伊勢市国際交流協会) ●国旗当てクイズ (三重県多文化共生課) ●“Experience Philippines” ～フィリピンを体験しよう!～ (三重県国際交流財団) ●バルーン×バルーン (タバタムツミ) バルーンアート▶	 
	2階 教養娯楽室	10:30～11:30	[ワークショップ] ●ゲームとクイズで、せかいともだち!ワークショップ [対象: 子ども～大人 (幼児は保護者同伴)・当日先着 50人] (ヒッポファミリークラブ)	
	2階 保健会議室	10:20～11:30	[ワークショップ] ●アフリカのお話&ガーナのビーズでしおり作り [対象: 小学生以上・当日先着 20人] (JICA 三重県デスク)	
	11:40～12:30	[ワークショップ] ●ラボ国際交流体験報告 (ラボ国際交流センター)		
駐車場 (南側)		10:00～15:30	[展示] ●中央アジアの山岳国キルギスの移動式テント「ボズウイ」展示 (JICA 三重県デスク) ※雨天中止。	
		11:00～13:15	●食でひとくち国際交流 ～スタンプラリーで外国料理を味わおう!～ (数量限定・当日先着順)	

【主催】伊勢市国際交流フェスティバル実行委員会

(伊勢市国際交流協会、公益財団法人 ラボ国際交流センター、一般財団法人 言語交流研究所ヒッポファミリークラブ、三重県ユニセフ協会、公益財団法人 三重県国際交流財団、独立行政法人 国際協力機構中部国際センター〔JICA中部〕、三重県)

【協力】皇學館大学レクリエーション部

心豊かに共生できる まちを目指して

高齢・障がい福祉課 (☎21-55558) FAX 20-85555

第11回 手話を学ぶ場

手話は、サークル活動や手話体験講座などで学ぶことができます。

手話サークルは、幅広い年齢層の人たちが、地域の聞こえない人たちと共に学び、交流する場です。対話と交流を大事にしながらみんなで学び合う関係を築き、聞こえない人の暮らしを知り、お互いを知り合うことが、つながり、伝わることに結び付きます。聞こえない人の暮らしのさまざまな

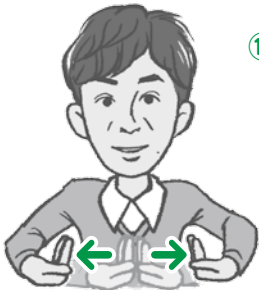
場面で活躍している手話通訳者の多くは、サークル活動の中で育っています。

また、「広報いせ」2月1日号の29ページでお知らせした手話体験講座でも基本的な手話が学べます。

手話に関心を持った人は、ぜひサークルや講座に参加してみてください。手話を学ぶと、いつの間にか顔の表情や身振りが豊かになりますよ。

手話を覚えてみよう！ 「くしぶり」

両手の指の背を合わせた状態から、左右に引き離します。



※手話表現の一例を紹介しています。



市のホームページで手話動画を見ることができます。

みんなで手話 検索

障がい者サポーター研修会

みんなが考えよう！ 誰もが暮らしやすいまちづくり

～障害者差別解消法や成年後見制度など～

高齢・障がい福祉課 (☎21-55558) FAX 20-85555

障がいのある人が安心して地域で暮らし続けるためには、これまで家族が担ってきた役割を少しずつ地域に託していくことが必要です。今回の講演では、そのために市民・企業・行政などがそれぞれの立場で何

をすべきなのかを考えます。また、障がいのある人と保護者の高齢化に伴い、「親亡き後」の課題を抱える家族が増えています。それを支える仕組みの一つである成年後見制度についても考えます。



とき **3月18日(土)**
13時～16時 (開場は12時30分)

ところ **ハートプラザみその**
多目的ホール

内 容

第1部 講演 (90分)

「みんなで考えよう！
誰もが暮らしやすいまちづくり」

貴島 日出見さん
(鈴鹿医療科学大学 保健衛生学部 教授)

第2部 障がい者サポーター研修会 (75分)

- 障がいのある人を取り巻く状況やサポーター制度の説明
- 障がいについて理解を深めよう (DVDの視聴など)
- あいさつなどの簡単な手話を覚えよう

※サポーター登録への協力をお願いします。

定員 **300人** (先着順)

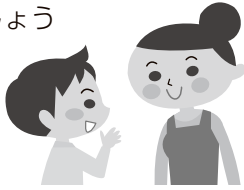
申し込み 3月10日(金)までに、氏名・連絡先・配慮が必要な事項を、電話・ファクス・Eメールで同課 (☎kousyo@city.ise.mie.jp)へ

※要約筆記・手話通訳あり。

サポートするときのポイント

声を掛けるとき

- 笑顔でゆっくり、優しい口調で声を掛けましょう
- 非常に過敏な人もいますので、突然体に触れず、まずは声を掛けましょう



話や説明をするとき

- 目を見てゆっくり、丁寧に、短い言葉で、その人がどうすればいいのかが分かるように具体的に話しましょう
- 2つ以上の行動を同時に説明すると、混乱することがあります。1つずつ伝えるようにしましょう
- 否定的な言動に過敏な人が多いので「〇〇しない」ではなく「△△しましょう」と、肯定的な言葉を掛けましょう

学校や会社などで

- スケジュールや手順を目に見えるようにすると、見通しが立てられ、スムーズに行動することができます
- 叱り付けたり責めたりしても、適切な行動は学べず、二次障がい（不登校、ひきこもりなど）を引き起こす可能性があります。相手の正面から、穏やかな口調で声を掛けましょう

災害などの緊急時には

- 環境の変化に過敏な場合が多く、不安から奇妙な行動をしたり、働き掛けに強い抵抗を示したりすることがあります。やってほしいことを具体的に穏やかな声で話しましょう
- 大勢の人がいる場所が苦痛で、避難所の中にいられないことがあります。居場所への配慮とご理解をお願いします



今回は「発達障がい」についてお知らせします。発達障がいは、脳機能が成熟していなかったり、アンバランスであったりすることが原因と考えられますが、まだ十分解明されていません。

シリーズ障がい 障がいを 理解しよう!

第10回

高齢・障がい福祉課
☎21-5558 FAX 20-8555

本人の怠慢やしつけ、育った環境が原因ではなく、生まれつきの障がいであり、その症状が発達期に現れることや、生涯にわたることが特徴とされています。また、外見では分かりにくいので、周囲から誤解されることも多くあります。●その人の個性や発達の状況、年齢、生活環境などで、症状は異なります。●適切な療育や教育によって状態が改善され、自立した社会生活を送ったり、長所を生かして社会で活躍したりする人もたくさんいます。

発達障がいの一例

自閉症スペクトラム
(自閉症やアスペルガー症候群など)



個人差はありますが、人の気持ちを察したり、その場の雰囲気を読んだりすることが苦手で、コミュニケーションがうまく取れなかったり、強いこだわりがあるなどの特徴があります。

注意欠陥／多動性障がい(AD/HD)

注意力と集中力に欠けたり、多動性(じっとしてられない)や衝動性(考えずに行動してしまう)が見られたりします。これらの特徴によって、勉強や仕事がつまづかないことがあります。

また、短期記憶が苦手なため、今言われたことをすぐに忘れてしまふ、忘れ物が多いなどの特徴も見られます。

学習障がい(LD)

知的発達に遅れはありませんが、読む・書く・計算する・聞く・話す・推論するといった学習に必要な能力のうち、1つまたは複数の力をつまづく使えないために、学習面で困ることが多いです。

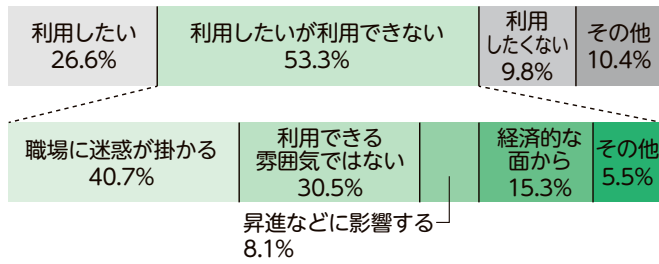


めざそや! 共同参画 28

市民交流課 (☎21-5513 FAX 21-5642)

一人一人が生き生きと輝ける社会(男女共同参画社会)を形成するためには、仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の実現が不可欠です。今年度は、みんなが幸せになるためのパパの働き方について考えていきます。

育児・介護休業についてどう思うか?(対象者:男性 338人)



(男女共同参画に関する伊勢市民アンケート(平成24年4月調査)より作成)
※算出上の端数があるため、合計が100%にならないことがあります。

パパであることを楽しむと
家族が笑顔に!

世の中、だんだん「パパも子育てして当たり前」の風潮になりつつあります。でも、実際には、育児に関わりたくない、イクメンになりたいという気持ちはあっても、「仕事に支障が出ては困る」「周りの目が気になる」というパパが多いのが現状です。

そういう諦めモードのパパも、まずは一歩踏み出してみましょう。育児によって時間に制約ができることは一見不利かもしれませんが、人は制約があるからこそ知恵を絞り、成長します。特に、新生児の育児はとても大変です。育児は24時間体制で、合間に他の家事をし、自分の食事も取りまです。子どもの就寝中なども待機時間となるので、自分の自由にはなりません。しかし、育児を経験すると視野が広がり、人間力が向上します。マイナス面よりもプラスの効果が高いのです。「子どもを見守る」こんなすてきな期間限定の仕事はありません。まずは、妻への気遣いと、育児を通じた体験の共有が家族を円満にしていけるのではないのでしょうか。

イクメンへの道! パパスイッチは早く入れよう

近頃は、パパママ教室で沐浴もくよくを習うので、沐浴の上手なパパが多いようです。生まれる前から勉強すれば、早くパパスイッチが入るのですね。

出産後

積極的に育児に関わり、なるべくスキル(能力)に差が出ないようにすると良いですね。

パパの中には、育児休業の制度そのものを知らない人も多いようです。まずは、職場の制度を調べて、同僚や上司に協力を仰ぎましょう。これから始まる長い育児期間

は、いろいろなことがありますが、職場の人たちの理解を得ながら乗り切ることが重要です。

妊娠中・出産後

同僚や上司に妻や子どもを会わせてみましょう。面識を持ってもらうことで自然と情が湧き、パパは休みが取りやすくなるといった例もあります。

育児

長期的な休みと捉えがちですが、短時間勤務※1や短日勤務※2も該当します。パパが家庭で過ごす時間が増えると、ママの心が安定し、子育ての環境が良くなります。男女を問わず、多様な育児が取れる社会になると良いですね。

※1...1日の所定労働時間を短縮
※2...過または月の所定労働日数を短縮



シリーズ

うちの農村はうちで守る①

多面的機能支払制度を活用した取り組みの紹介

農林水産課 (☎22-0370 FAX21-5605)

今回紹介する組織は、西豊浜町の「上区資源環境保全プロジェクト」、鹿海町の「鹿海町農地・水保全活動組織」、小木町の「小木町農地管理会」です。

上区資源環境保全プロジェクト

住所 西豊浜町1702

西豊浜町に広がる238ヘクタールの農地の保全管理を行う当組織は、地域住民との交流を大切にした活



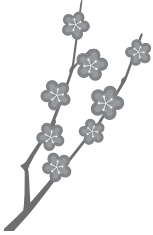
地域住民による芋掘り体験

動を行っています。

年度当初に、研修とその年の活動方針を説明することから1年が始まります。農業の基盤である水路の補修・点検、泥上げ、農道の除草など、全ての活動は住民との共同作業です。

また、遊休農地に植えた芋を秋に収穫し、焼き芋にすることで農業のありがたみを学んでいます。

ふるさとの農業を地域住民と一緒に守っていききたい、そう願う代表を中心に、今後も活発な活動を行っています。



鹿海町農地・水保全活動組織

住所 鹿海町994-1

清流五十鈴川の左岸、鹿海町の農地85ヘクタールを守る当組織は、あらゆる年代が参加する活動を活発に行っています。



メダカの生息調査

子どもから大人まで参加するホタルの観賞会やメダカの生息調査を通じて、鹿海町の自然の豊かさを知り、それを守る意識向上に努めています。もちろん、水路補修や除草を行い、農業環境の整備も重要な活動として取り組んでいます。

小木町農地管理会

住所 小木町302

平成27年に設立した当組織は、市内では一番新しい活動組織です。

設立間もないこともあり、研修会や説明会へ積極的に参加することで、小木町内の38ヘクタールの農用地と水路などの保全や管理を行う活動に生かしています。

今後もメンバーで勉強し、知恵を出しながら、こつこつと農業を守る活動を行っていきます。



草刈り・清掃作業

有料広告募集中

広告の規格や申し込み方法など、詳しくは、広報広聴課 (☎21-5515 FAX22-9699) へ問い合わせるか、市のホームページをご覧ください。

※これらの広告は企業広告であり、市が広告主や商品などを推奨するものではありません。

光と緑に包まれた美しい街並を誇る、南垂れ高台の大型団地
「ぐらんぱーく光の街」

三交不動産
606区画のビッグスケール 伊勢のオアシスガーデン

モデルハウス公開中 先着順受付中

●定休日：火・水曜日 ●営業時間：9:30~18:00

三交不動産 (一社)不動産協会会員・国土交通大臣免許(15)第41号 ■お問い合わせは、「光の街インフォメーションセンター」
東海不動産公正取引協議会加盟(社)不動産流通経営協会会員
【※1】 戸建事業本部 分譲住宅事業部 / 〒514-0033 津市丸之内9番18号 TEL059-227-5488

0120-219-649

広告

やっぱりええなあ 伊勢のもん ⑧

～伊勢市地産地消の店認定店の紹介～

農林水産課 (☎22-0370 FAX 21-5605)

このシリーズでは、「伊勢市地産地消の店」認定店を紹介します。



伊な勢 「1日1日、1人1人を大事に」4月で10周年を迎える寿司店

昭和28年ごろに建てられたという民家で、中庭は当時のまま趣のある店内でお寿司をいただけます。海苔は開店当時から今一色産の物を使用し、魚介もカレイやコチなど二見町でとれる物を使用しています。

お客さんの声には反応していくようにしている伊な勢。観光客も多く、「地元の物で構成してほしい」という要望から、伊勢志摩産の物も取り入れるようになったそうです。

また、開店当初はやっていなかったお昼のランチメニューも、お客さんの要望で2、3カ月後には始めることとなりました。試行錯誤を重ねたランチメニューは、期間限定で夜のお値打ちセットとして始めたところ好評で、現在も夜のメニューになっています。

時間があれば単品料理も。お寿司の他にも松阪牛のあぶりや鳥羽浦村産の殻付牡蠣など、県内自慢の幸をゆっくり楽しむことができます。



住所 神久5丁目1-35 (☎26-0008 FAX 26-0033)

営業時間 ランチ：11時30分～14時、ディナー：17時～21時30分(定休日：月曜日〔不定休あり〕)

リストラテ・ラ・ミア・ヴィータ 「みえジビエ」にも登録の店

このお店で味わえるのは、新鮮な魚介類をはじめ伊勢志摩の食材が主役のイタリア料理です。地元産の物では、豊浜の荒木海産のアサリで、特に3～5月ごろは身がふくふくとしており、爽やかな磯の香りがいっぱいです。



また、有滝産の小エビや穴子を使ったパスタ料理もおすすめです。「自然の力で育った物にはエネルギーを感じる。その素材が一番おいしい時期に、持ち味が台無しにならないようダイレクトに味を伝えられれば」という思いで、シンプルに料理を仕上げることを心掛けて野趣あふれる料理を提供しています。

野菜や食後の紅茶なども、自然栽培の物を使用。提供しているワインも自然派の物も取りそろえています。

伊勢の自然や恵みを感じ、しっかり味わうことができます。

住所 桜木町3-3 (☎・FAX 20-5002)

営業時間 ランチ：11時30分～15時(ラストオーダーは14時)、ディナー：17時30分～22時(ラストオーダーは20時)(定休日：月曜日〔祝日の場合は翌日〕)

新割烹 柚子 伊勢志摩サミットの国際メディアセンターで活躍した料理長の店

料理長の田中さんは、伊勢志摩サミットの国際メディアセンターで天ぷらを担当し、JAL国内線のファーストクラスの機内食をプロデュースした経験の持ち主です。

伊勢沢庵と鳥羽の鱈を海苔で巻いた「さわたく巻」や、御園産のかぶらの上に蓮台寺柿のペーストをかけた料理など、オリジナリティあふれるメニューがあります。中でも、小俣産の茄子を使った「茄子饅頭」は名物料理です。

ほとんど県内産の物を使っており、平成5年の創業以来、ずっとこのスタイルです。料理長に地産地消への思いを聞くと、「伊勢志摩にはこんなに良い物があるとお客様にPRしたい。また、そうすることで生産者の方々にも喜んでほしい」と話してくれました。

住所 御園町長屋1983-1 (☎27-1754 FAX 27-1764)

営業時間 11時30分～14時30分、18時～21時30分(定休日：火曜日)



みんな笑顔 伊勢の元気へ

健康づくり通信

申し込み・問い合わせ (8時30分～17時15分)

健康課(中央保健センター)

八日市場町・福祉健康センター内

☎27-2435 FAX21-0683

参加費などの記載のないものは無料

健康の日における啓発事業
運動でリフレッシュ
&リラックス
「こころも体も健康に」

心と体が元気になる運動
を紹介します。

とき 3月11日(土)、10時～
12時

ところ 中央保健センター

対象 市内在住の人

内容 ストレッチ体操などの
運動実技、心の健康づく
りについての話

講師 藤原由佳里さん(ヨ
ガ&フィットネスインスト
ラクター)

定員 50人(先着順)

持ち物 傷害保険料20円、
飲み物、フェースタオル、

運動のできる服装・靴
申し込み 2月15日(水)・8
時30分から、電話またはフ
アクスで健康課へ

ヘルスアドバイザーと
健康課の共同企画
ウォーキング大会

とき 3月17日(金)、13時30
分～15時30分

集合場所 小俣総合体育館
前

対象 市内在住の人

内容 小俣田園コース(6.0
km)のウォーキング(雨天
中止)

持ち物 傷害保険料10円、
飲み物、タオル、運動ので
きる服装・靴

※事前申し込みは不要。

健康チェックを
してみよう！
健康テラスの催し

次の期間は測定機器を追
加して、健康チェックを行
います。

実施日	時間	追加測定機器
3月8日(水) ～10日(金)	10時～16時(予約不要)	肌年齢
	10時～16時 (最終受け付けは15時30分) ※定員の一部を、左記のとおり 事前予約として受け付け ます。	骨密度(踵) ※素足で測定し ますので、着 脱可能な服装 でお越しくだ さい。

骨密度(踵)測定の前予約

対象 最近1年間で骨粗し
ょう症検診を受けていない
人(原則1人につき1回)

予約枠 実施時間中、30分
ごとに5人程度(全15人)

申し込み 2月15日(水)・8
時30分から、電話またはフ
アクスで健康課へ

伊勢総合病院シリーズ②

愛情と誇りを持てる 病院を目指して

伊勢総合病院 ☎23-5111 FAX27-2315

医療メデイエーション
への取り組み

医療メデイエーションと
は、患者さんと医療従事者
との間に思いの食い違いな
どが起こったときに、双方
の思いを対話により促進し、
相互理解を深めることです。
医療メデイエーター(医療
対話推進者)が双方の意見
を聞き、話し合いの場を設
けるなどして、問題解決に
導きます。

あくまでも、対話でお互
いの理解を深めることを目
的としており、紛争解決や
訴訟回避を目的としたもの
ではありません。

当院では、双方の意思疎
通をこれまで以上に図り、
患者さんの思いや行動の全

体像を理解するため、また、
病院全体で意識の底上げを
行うため、日本医療メデイ
エーター協会の基本研修プ
ログラムを幅広い職種・役
職の職員に受講させるなど、
患者理解に対する取り組み
を積極的にを行っています。

また、地域医療連携課で
は、専任の医療ソーシャル
ワーカーや看護師を常時配
置して、医療に関するさま
ざまな相談に応じる「患者
相談窓口」を設置していま
す。相談内容に応じて適切
な職種が対応できる体制を
整えていますので、気軽に
利用してください。

これからも市立病院とし
て、より医療の質・サービ
スの向上を図り、今後も地
域医療に貢献できるよう取
り組んでいきます。

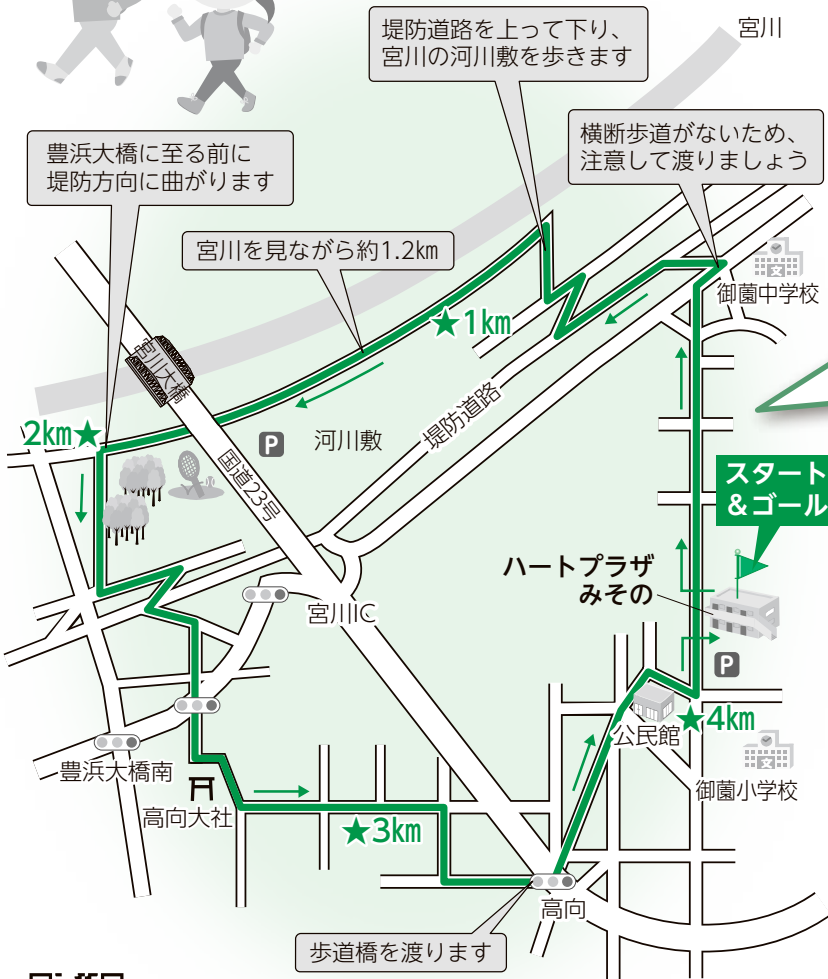
伊勢のまちを 楽しくウォーキング!



ウォーキングは、「いつでも」「誰でも」「どこでも」気軽にできる健康法です。
市内の名所や公園などを楽しみながら歩いてみてはいかがでしょうか。

宮川河川敷コース

ウォーキングマップ No.53



ウォーキングルート情報

運動レベル



楽である

特徴

宮川を見ながらのウォーキング。高低差はほとんどなく、開放的でとても歩きやすい。日陰は中間地点の公園と国道23号の高架下のみのため注意。

距離 約 **4.0**km

時間 約 **50**分

歩数 約 **5,500**歩

平均心拍数 約 **100**拍/分

(最大心拍数の約 50%)



このコースのエネルギー消費量

体重 1kg 当たり **3.1** kcal

例えば、体重 60kg の人の場合

3.1 kcal × **60**kg = **186** kcal



おにぎり約 **1.1** 個を消費したことになります!

※おにぎり1個(100g・具なし)=168kcalで換算



他のコースは、市のホームページに掲載しています。

伊勢のまちを楽しくウォーキング



自分のペースで、自分のリズムで、周りを見ながら、楽しく、たくさん歩くことです。

一番大切なことは・・・

- 新たに運動を始めようとするときは、事前に健康診断を受けましょう
- その日の体調に合わせて、無理のない運動をしましょう
- 食事の直後の運動は避けましょう
- 動きやすい服装と運動靴で歩きましょう(踵が極端に高い靴は履かない)
- 夜間は反射タスキやバンドを着け、交通安全に気を付けて歩きましょう
- 運動前は準備運動を、運動後は整理運動をしましょう(準備運動は心身を運動に慣らし、整理運動は興奮した心身を落ち着かせます)
- 適宜休憩を入れましょう(休憩を入れても効果は同じ。効果は歩いた総量で決まります)
- 適宜水分を補給しましょう
- 少しきついと感じるくらいが適した運動です

歩くときの注意点



一人ひとりが輝くために

人権政策課 (☎21-5546 FAX22-3454)

人権尊重で心豊かに

「人権の花」運動

「人権の花」運動は、法務省が昭和57年から実施している事業です。子どもたちが、花の苗を協力して育てることで生命の尊さを実感し、その中で豊かな心を育み、優しさと思いやりの心を体得することを目的としています。

この運動は、伊勢市を含む近隣市町で毎年実施しており、今年は五十鈴中学校が取り組んでいます。

初夏は、サルビアや日々草をきれいに咲かせ、秋にはパンジーやノースポールなどを植えました。そして、育てた花のプランターを、

近隣地区の小学校やこども園、福祉施設に届けるなどの交流を通じて、心と心の絆を深め、互いに尊重し合うことの大切さを学びました。



四郷小学校へ花を贈呈

また、12月1日には、同中学校の1年生110人を対象に「人権教室」が開かれました。市内や近隣市町で活躍する人権擁護委員の人たちが、自分たちの活動

内容や人権尊重の大切さについて話され、生徒たちは熱心に耳を傾けていました。後半は、人権作文を基に映像化されたDVD作品「リスペクト・アザース」を視聴しました。

「他の人の個性を尊重し合うことで、豊かな人間関係を築こう」という人権尊重の基本がテーマで、これから社会で活躍していく子どもたちの心にしっかりと刻まれていくことに期待します。



人権擁護委員による人権教室の様子

地域人権啓発活動活性化事業
〔予算額〕 10万円

教えて！ 相談員さん!!

伊勢市消費生活センター

(☎21-5717)

(FAX) 22-5014



予算額 1,076万8千円
(うち県補助 560万5千円)

葬儀料金の トラブル

「死」は誰にでも訪れるものですが、いざ親族の死に直面すると葬儀など、戸惑うことばかりで、トラブルに発展するケースが少なくありません。

伊勢市消費生活センターにも、「見積額より実際の請求額が高くなった」といった、料金に関する相談が寄せられています。トラブルの原因の一つとして、高額な契約でありながら、内容や業者の選択などについて、十分に検討する時間がないことが挙げられます。

現実問題として、病院で

亡くなる人が多く、親族は悲しむ時間もなく、ご遺体を速やかに運び出すことが求められます。ご遺体の搬送や安置の急な手配に迫られ、じっくりと業者選択の検討ができないまま、契約となる場合があります。

また、基本の料金は安くても、追加サービスや参列者の人数により費用が変動する場合もあり、注意が必要です。

契約の際は、見積書の内容を複数人でよく確認し、料金に含まれている項目は何かを十分把握し、含まれない項目については、料金を求めるなどして確認しておくことが重要です。

ご遠方にお住まいの方も永代管理制度のある伊勢やすらぎ公園へ改葬される方が増えています。

新区画販売中!!

もくせい2 (2㎡) ⑤⑩+新⑪
(3㎡) ⑤⑧+新⑥ (10㎡) ①

※○内の数字は保有区画数です。もくせい2以外の区画も多数有。

1. すべて東向き
2. 通路が自然土舗装
3. やすらぎのどまん中
4. 2㎡23万円より
5. 建墓期間制限無し



もくせい2 中央部分



もくせい2 (3㎡) 建墓例

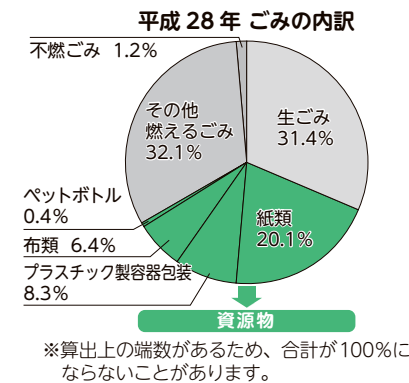
仲介・買取りもいたします。お気軽にご相談下さい。

石塔 常時130基
仏壇 " 80基
屋内展示中

お問い合わせ
☎ 28-5390
中村石材・仏壇店
[年中無休] (正月と盆除く)
伊勢市上地町2691-48
伊勢問屋センター内



■ごみの内訳調査の結果から
毎日の暮らしを快適にするため、私たちはさまざまな物を利用して、利用した後に発生するごみの量が多いほど、環境に与える負担は大きくなります。また、処理にかかる費用も増えています。



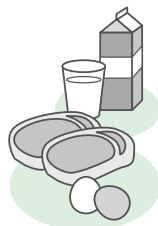
増加の原因を把握することを目的に、収集したごみの内訳調査を実施しました。調査結果は左グラフのとおりです。

シリーズ資源

めざせ! ゴミゼロのまち

清掃課 (☎) 37-11443 (FAX) 37-0189

「ごみとして出された物に、資源物(紙類、プラスチック製容器包装など)が約35%も混入していることが、燃えるごみの増加の一因と考えられます。



また、生ごみの中に、未利用食品が多く含まれていました。無駄な買い物や、家計や地球に優しいごみの減量に努めてください。

資源物を燃えるごみとして出すことは、資源の有効利用を妨げるだけでなく、ごみの処理費用が増大することになります。資源物の分別にご協力をお願いします。

■「食品ロス」をなくそう!

食品ロスとは、まだ食べられるのに廃棄される食品のことです。食品ロスを削減するため、家庭でできることから始めてみましょう。食品ロスを削減するポイントには、食品を「必要な量だけ購入」して「食べ切る」ことです。

■「買い物をするとき」

- ・ 事前に冷蔵庫内にある食品をチェックする
- ・ メモ書きや携帯電話などで撮影した画像が有効です。
- ・ 必要な食品をぐまめに買う
- ・ 食品ロスが多いのは野菜などの生鮮食品です。必要以上に買った物は、冷

■「調理をするとき」

- ・ 凍保存をしましょう。
- ・ 手前に陳列されている食品を選ぶ
- ・ 利用予定に合わせて消費期限を確認しましょう。
- ・ 残っている食品から使う
- ・ 「いつか食べる」食品は、食品ロス予備軍です。
- ・ 野菜や果物の皮は厚むきしない
- ・ 生ごみが減り、栄養は増えます。
- ・ 食品を上手に食べ切る
- ・ 定期的に冷蔵庫や収納庫を整理する日を決めましょう。
- ・ (例) 毎月〇日は、ある物でお好み焼きデー

参考: 消費者庁啓発チラシ「今日から実践! 食品ロス削減」

伊勢まるごと博物館だよ

51

伊勢まるごと博物館ネットワーク会議事務局「文化振興課内」

TEL 22-7885 FAX 23-8641

予算額 59万7千円

「おひなさまめぐり in 二見」の期間中 賓日館におひなさま1000体が大集結!

開催期間：3月5日(日)まで

情報提供：賓日館 山本直子さん

賓日館とは

伊勢神宮に参拝される皇族の休憩・宿泊施設として明治20年に創建されました。国指定重要文化財でもある賓日館は、日本の伝統建築の粋を感じられる、伊勢でも数少ない場所です。

夫婦の町・二見の風物詩

そんな賓日館がメイン会場の一つとなっている「おひなさまめぐり in 二見」は、今年で13回目を迎えます。この時季の二見の町は華やかです。ぜひ「夫婦の町」で、おひなさまめぐりの散策を楽しんでください。賓日館もこの時ばかりは絢爛豪華なおひなさまたちに

彩られ、「ハレ」の顔に変わります。館内には江戸時代から最新の物まで、約1000体のおひなさまを展示します。加えて市松人形やつるし飾りが並びます。和室や床の間のない住宅が増えている近年、身近で見える機会が少なくなった段飾り。ひな道具などの一つ一つの意味を考えながら、ぜひ子どもたちに見てもらいたいです。



●「おひなさまめぐり in 二見」開催期間中の賓日館の催し物

催し物	とき	料金
子ども打掛・狩衣着用体験	毎日、9:00～16:00	無料
お抹茶席	毎週土・日曜日、10:00～15:00 ※2月19日(日)は除く。	300円
今一色小学校華道部 子ども花展	2月17日(金)～19日(日)、 9:00～17:00	無料
フルーツ and マジックと ファミリーコンサート	2月18日(土)、11:00～・13:30～	無料
畳縁のおひなさまづくり	2月18日(土)・19日(日)、 10:00～15:00	300円
木工ワークショップ	2月19日(日)、10:00～15:00	300円～
出張カフェ	2月19日(日)、9:00～15:00	無料
ししかばぶ人形劇	2月19日(日)、10:00～	無料
伊勢音頭	2月19日(日)、13:00～14:30	無料
十二単の着用体験 ※予約優先。	2月25日(土)、10:00～15:00	2,000円
大形弘マジックショー	2月26日(日)、 11:00～11:30・13:00～13:30	無料
ピアノとカホンによる 音楽の贈り物	3月4日(土)、13:00～	無料
古市歌舞伎	3月5日(日)、11:45～12:00・13:30～13:45	無料

※別途入館料が必要です。 ※都合により内容などを変更することがあります。

賓日館 TEL・FAX 43-2003

所在地 二見町茶屋566-2
 開館時間 9:00～17:00 (入館は16:30まで)
 休館日 火曜日(祝日の場合は翌日)
 ※おひなさまめぐり in 二見の期間中は無休。
 入館料 大人300円、小・中学生・高校生150円
 ※期間中の土・日曜日・祝日は着物での入館は無料。



伊勢音頭雑が踊ります

今年の変り雛
 今年の変り雛「伊勢音頭雛」は、スタッフが一体おひなさまに浴衣を着せました。伊勢音頭を、賓日館ならではの形で盛り上げます。

週末にはイベントも多数開催されます。子どもたちが楽しめる体験型企画がめじろ押しですので、ぜひ家族でお越しください。

イベント掲示板

このコーナーは、国・県・市または教育委員会が共催・後援などをするイベント情報を案内するコーナーです。参加費などの記載のないものは無料です。

伊勢地区医師会 糖尿病市民公開講座 正しい知識で、減らそう糖尿病・怖い合併症

一般社団法人 伊勢地区医師会

(☎ 28-2476 FAX 23-6485)

時 3月5日(日)、12:30～16:30 所 いせトピア

内・12:30～14:00 イベントコーナー(血糖値測定、
血圧測定、フットケア、無料相談、糖尿病食)

・14:00～16:30 [第1部]「糖尿病は魔物 ～合併症
気づいたときは すすんでる～」(村田和也さん：伊勢

赤十字病院 糖尿病・代謝内科医師)、「心臓循環器医からみた糖尿病 ～実は一番恐れています～」(世古哲哉さん：伊勢赤十字病院 循環器内科医師)、「口は？の入り口」(前村学さん：マナブ歯科医院 院長)、～ストレッチタイム～楽しく体を動かそう(北口尚代さん：市健康課 健康運動指導士) [第2部] ようこそ「糖尿病劇場」へ～これって、糖尿病の合併症？～(チーム おもてな市 伊勢)、本日の集計と検査所見の見かた(藤本昌雄さん：伊勢地区医師会 理事) 申 不要

みんなの広場

このコーナーは、市民団体などの皆さんが、イベント案内や会員募集などに利用できるコーナーです。参加費などの記載のないものは無料です。

司法書士による登記無料相談会

三重県司法書士会 伊勢支部・岩井さん

(☎ 27-2488 FAX 27-2328)

時 2月19日(日)、10:00～15:00 所 福祉健康センター
内 相続・贈与・売買などの登記、遺言・遺産分割、民事調停手続き、金銭、自己破産、成年後見・高齢者の財産管理などの相談 申 不要

二見まちづくりの会講演会

二見まちづくりの会事務局 (☎ 65-6654 FAX 65-6672 ※電話での問い合わせは、月・水・金曜日、9:00～16:00のみ対応可。)

時 2月26日(日)、13:00～15:00 所 二見公民館・大ホール
内 講演「南極越冬よもやま話」(五味貞貞さん：南極観測隊 [第13次・21次隊員]) 申 不要

早春の歌とギター

伊勢市クラシックギターを楽しむ会・広垣さん

(☎ 090-5618-4463)

時 2月26日(日)、14:00～15:30 所 福祉健康センター・1階日常生活訓練室
内 クラシックギターと歌の演奏会(災害復興支援)です。早春賦、春が来た、童神、黒いオルフェなどを聴いていただきます。 定 20人 料 前売り700円(当日800円)

申 不要

時	とき	所	ところ	対	対象	内	内容
定	定員	料	料金	申	申し込み		

掲載申し込み	4月15日号 =	2月28日(火)
締め切り	5月 1日号 =	3月15日(水)

学校へ通う障がい児の一時預かりを行っています。
対象 小・中学校または特別支援学校に通学しており、障害福祉サービス受給者証(日中一時支援事業の支給決定があるもの)の交付を受けている市内在住の児童・生徒
利用日時
放課後：月～金曜日、13時30分～18時
学校休業日：8時30分～16時30分
利用場所 フレンズ(小俣保健センター・2階)
内容 放課後や長期休みに、子どもたち一人一人が取り組めることやみんなで一緒に楽しめることなどを行います

障がい児放課後等支援事業の利用者を募集
高年齢・障がい福祉課
(☎ 21-5558 FAX 20-8555)
学校へ通う障がい児の一時預かりを行っています。
対象 小・中学校または特別支援学校に通学しており、障害福祉サービス受給者証(日中一時支援事業の支給決定があるもの)の交付を受けている市内在住の児童・生徒
利用日時
放課後：月～金曜日、13時30分～18時
学校休業日：8時30分～16時30分
利用場所 フレンズ(小俣保健センター・2階)
内容 放課後や長期休みに、子どもたち一人一人が取り組めることやみんなで楽しめることなどを行います

募集

定員 1日につき10人
申し込み 電話連絡の上、障害福祉サービス受給者証(日中一時支援事業の支給決定があるもの)・印鑑を持参し、次の申込先へ
申し込み・問い合わせ先(運営母体) 認定NPO法人とさわ会 藍ちゃんの家(常磐2丁目10-12、☎ 20-15155、FAX 20-15165)
※申し込みは随時受け付けていますが、4月から利用したい場合は2月28日(火)までに申し込んでください。
※障がいの程度と利用時間に応じて、利用者負担金がかかります。

※くじらキッズ利用者の募集は、伊勢市社会福祉協議会(☎・FAX 20-8455)へ問い合わせてください。

INFORMATION

情報コーナー

参加費などの記載のないものは無料



保育士（嘱託職員）を募集

（こども課）

☎21-55622 FAX21-55551

4月から市内の公立保育所での就労を希望する保育士（嘱託職員）を募集しています。保育士登録をしている人や指定保育士養成施設を卒業見込みの人で、保育士として就労を希望する人は、伊勢公共職業安定所を通じて申し込んでください。

※私立保育所の保育士募集については、各保育所に問い合わせてください。



市営吹上駐車場の利用者を募集

管財契約課

☎21-55226 FAX21-57000

対象 市内に在住または通勤している人

利用車両 軽自動車、小型自動車、普通自動車（マイク

バス、トラックなどは利用できません）

利用期間 4月1日～平成30年3月31日（24時間利用可能）

募集台数 50台（申し込み多数の場合は抽選）

利用料金 月額8470円（月途中から利用する場合は日割り計算）

申し込み 2月15日（水）～28日（火）に、車検証の写し・住所が確認できる物（運転免許証や健康保険証など）の写し・勤務先の在職証明書（市外在住者のみ）を直接同課へ

※年度ごとに申し込みが必要

です。

※詳しくは、市のホームページをご覧ください。

駐車場使用料収入 337万2220円（平成27年度）

吹上駐車場位置図



- 伊勢市駅北口（近鉄側）まで徒歩約6分
- 伊勢市駅南口（JR側）まで徒歩約9分
- 宇治山田駅まで徒歩約7分

広報いせ・ホームページの広告掲載事業者を募集

（広報広聴課）

☎21-55115 FAX22-96969

「広報いせ」と市のホームページに広告を掲載する事業者を募集しています。

広報いせ

掲載号 4月15日号～平成30年4月1日号の各月1日号・新春合併号を含む・15日号（1月15日号を除く）

掲載位置 市が指定する場所

広告の大きさ ①縦45mm×横88mm、②縦100mm×横40mm、③縦45mm×横180mm、④縦205mm×横40mm

広告料 ①②1万円、③④2万円（いずれも1号につき）

申込期限 1日号…発行日の前々月の15日、15日号…発行日の前々月の末日（閉庁日の場合は、その直前の開庁日）

ホームページバナー広告

掲載位置 市のホームページトップページの右上および下部（ランダムに表示）

広告の大きさ 縦50ピクセル×横140ピクセル

広告料 1カ月につき1万5000円（3カ月以上連続掲載

の場合は1万2000円／月、6カ月以上連続掲載の場合は1万円／月）

募集数 12枠（先着順）

申込期限 2月28日（火）

※掲載枠に空きがある場合は、申込期限後も随時募集をします。

※詳しくは、市のホームページをご覧ください。

催し物

山田奉行所記念館特別展

近世大湊造船業の展開

山田奉行所記念館

☎FAX36-88333

古くから神宮の外港として発展した大湊は、安土桃山・江戸時代には、全国・太平洋岸を代表する造船地でもありました。山田奉行所が大湊から2kmほどの現在地に立地したのも、そのことと深く関わっていると考えられています。この特別展では、当時の大湊の様子を紹介します。

とき 2月25日（土）～4月9日（日）、9時～16時（火曜日は休館）

ところ 山田奉行所記念館

展示物 日本丸（模型）など

のパネルや関連図、山田奉行御座船・虎丸の模型や外観図、江戸時代の造船工程のイラスト、船大工の道具など



日本丸の模型

せんぐう館見学・旧豊宮崎文庫の史跡見学会

文化振興課

☎22-7884 FAX23-8641

とき 3月25日（土）、9時20分～11時

ところ 式年遷宮記念せんぐう館、国史跡旧豊宮崎文庫

定員 30人（先着順）

申し込み 2月27日（月）～3月17日（金）に、氏名・電話番号・参加人数を電話・ファクスで

同課へ



子どもと一緒に遊ぼう！

親子リフレクシブ教室

いせつじふでは、毎月2回（木曜日）、就学前の子どもと保護者を対象に、親子リフレクシブ教室を開催しています。

3月の予定

とき 3月9日（木）・23日（木）、10時30分～
ところ いせつじふ・3階研修室

内容 わらべ歌や歌遊びなど
※事前申し込みは不要です。



就職セミナー

（合同企業説明会）

伊勢商工会議所
（☎25-5151 FAX 28-4181）

平成30年3月に大学・短期大学などを卒業予定の人や、34歳程度までの若年未就職者を対象に、就職セミナーを開催します。
とき 3月11日（日）、13時～16時

時

ところ 伊勢商工会議所・5階大ホール・4階中ホール

内容 伊勢・鳥羽地域の企業約40社（予定）による合同企業説明会（途中入室可）
※事前申し込みは不要です。



中学生対象

ものづくり体験教室

国立鈴鹿工業高等専門学校
（☎059-1368-11717
FAX 059-1387-0338）

とき 3月12日（日）・26日（火）、9時30分～16時
ところ 鈴鹿工業高等専門学校（鈴鹿市白子町）

対象 中学生
内容 3Dプリンター、電子回路、電子制御などの「ものづくり」の楽しさを体験します

定員 各20人（先着順）
参加費 各50円（保険料）
※申込方法など詳しくは、同校のホームページ（<http://www.suzuka-ct.ac.jp>）をご覧ください。

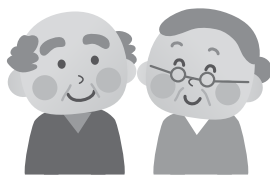
お知らせ

介護予防と日常生活に関するアンケートにご協力を

市では「伊勢市第8次老人福祉計画・第7期介護保険事業計画」の策定に当たり、アンケート調査を実施します。対象者には2月初旬にアンケート用紙を郵送しますので、ご協力をお願いします。

対象 要介護認定（要介護1～5）を受けていない65歳以上の人のうち無作為に抽出した6000人
回答期限 2月28日（火）
※無記名回答のため、個人が特定されることはありません。

予算額 405万円



3月は自殺対策強化月間

三重県「こころの健康センター」
（☎059-1223-5243
FAX 059-1223-5242）

自ら命を絶つ人は、全国で毎年2万5000人。三重県では350人前後で推移していますが、平成27年は平成26年に比べ29人増加しています。自殺者の性別は男性が女性の約2倍で、中高年齢が多くなっています。

このような現状を踏まえ、県では「誰も自殺に追い込まれることのない社会」を実現するため、月別の自殺者数が最も多い3月を「自殺対策強化月間」として、自殺対策強化に取り組んでいます。

かけがえのない命を守るため、身近な人が疲れている、元気がないなど「いつもと違う」ことに気付いたら声を掛け、早めに専門機関につなぎましょう。

同センターでは、自殺予防・自死遺族電話相談を実施しています。

相談専用電話番号 ☎059-1253-7823
相談日時 毎週月曜日、13時～16時
※面接相談（要予約）も行う

しています。



国の教育ローン

日本政策金融公庫
（☎0570-008959
「教育ローンコールセンター」）

国の教育ローンは、高校や大学などへの入学時・在学中にかかる費用を対象とした公的な融資制度です。

融資額 学生1人につき350万円以内
金利 年1・81%（平成28年11月10日現在）

※詳しくは、同公庫のホームページ（<http://www.jfc.go.jp>）をご覧ください。



～特別奉納公演～

にっぽん文楽 in 伊勢神宮



多くの人たちに日本の宝である「文楽」を知ってもらおうと始まった「にっぽん文楽」の公演。東京の浅草観音などを回り、今回は日本文化の原点ともいえる伊勢神宮外宮で開催します。

みんなで楽しむ「バリアフリー文楽」をテーマに、スマートフォンを使った文字情報の配信やイヤホンガイドなどを導入し、バリアフリーのサポート態勢も充実します。この機会に、ぜひお楽しみください。

とき 3月11日(土)～14日(火) (雨天の場合は中止)

[昼の部] 11日・12日・13日・14日…13時～

[夜の部] 11日・12日…16時30分～、13日・14日…18時30分～

※開場はそれぞれ1時間前。

ところ 伊勢神宮 外宮特設舞台

演目 に 二 人 三 番 叟、 よ し つ ね せん ほん ざ くら み ち ゆ き ほ つ ね の た び
二人三番叟、義経千本桜 道行初音旅

出演者 と よ た け は な ふ さ だ ゆ う つ る さ わ せ い す け
豊竹 英太夫さん(太夫)、鶴澤 清介さん(三味線)、
き り た け か ん じ ゅ う ろ う
桐竹 勘十郎さん(人形) ほか

入場料 無 料 (事前申し込みが必要)

問い合わせ先 に っ ぽ ん 文 楽 プ ロ ジ ェ ク ト (主催：日本財団)
☎ 03-6233-8948、FAX 03-6233-8947



写真提供：日本財団

公演に先立ち、3月10日(金)・12時から、伊勢神宮内宮前の「おはらい町」を通り宇治橋まで、華やかに「お練り」を行います。出演者を代表して「太夫」の豊竹英太夫さん、「三味線」の鶴澤清介さん、「人形」の桐竹勘十郎さんたちが、人形と共に練り歩きます。

伊勢市健康医療ダイヤル24

フリーダイヤル **0000-000-000** 通話料無料

心や体の健康などについて、医師・看護師・保健師などが年中無休・24時間体制で電話相談に応じています。

問い合わせ先 健康課 (☎27-2435 FAX 21-0683)

※本サービスは、民間業者に委託をして運営しています 予算額 838万1千円

広報いせ 第207号

発行日 平成29年2月15日

編集 情報戦略局 広報広聴課

発行 伊勢市

印刷 株式会社 アイブレン



伊勢市情報戦略局 広報広聴課

〒516-8601 伊勢市岩瀬1丁目7番29号 ☎ 0596-21-5515 FAX 0596-22-9699 ✉ ise-koho@city.ise.mie.jp

URL (パソコン用) <http://www.city.ise.mie.jp> (携帯電話用) <http://www.city.ise.mie.jp/m/>

伊勢市役所

検索

伊勢市携帯サイト



広報いせ発行事業費〔予算額〕
3,190万円(24回分)

視覚障がいのある人で、「声の広報いせ」「点字広報いせ」を希望する人は、
高齢・障がい福祉課(☎21-5558 ㊟20-8555)へ連絡してください。

この広報紙は、再生紙を使用しています。

「広報いせ」では、財源を確保するため、一部のページに企業広告を掲載していますが、これらは市が広告主や商品を推奨するものではありません。